

港北区の「活動」をつなぐ情報誌

楽らく遊ゆう学がく

第296号

2021(令和3)年12月
隔月発行

【編集・発行】港北区区民活動支援センター

特集

竹林の保全と活用で、地域まちづくりを推進する
特定非営利活動法人「日本の竹ファンクラブ」



(日本の竹ファンクラブ「竹取協力隊」と市民ボランティアの皆さん)

- P.2 特集 特定非営利活動法人「日本の竹ファンクラブ」
- P.3・4 わがまち港北スポット 高田地域ケアプラザ
- P.5 遊学スポット（港北区内・周辺のイベント情報）
『港北区グループ・団体ガイド』登録グループからの会員募集
花と緑でつながるこうほく（メドウガーデンクラブ）
- P.6 区民活動支援センターからのお知らせ



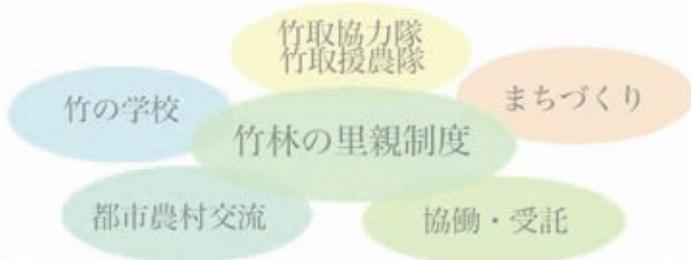
お正月の門松をはじめ、日用品から玩具、楽器、建築資材、食材など、竹は古来より私たちの生活に密接に関わりを持ち、衣食住いろいろなものに利用され、暮らしの中に溶け込んできました。今回は、美しい竹林を守り、竹が彩る暮らしと文化を創造し、魅力あるプログラムを発信している「日本の竹ファンクラブ」の活動取材しました。

竹林整備で美しい里山へ！間伐した竹を楽しく利活用！

【美しい日本の竹と文化を守り、次代に継承していくこと】

日本の竹ファンクラブは、横浜市を中心に竹林の整備・保全や竹に関する教育・研究、竹資源を活用したイベントなどを行うNPO法人です。活動を始め今年で22年目となります。

暗くうっそうとした自宅前の公園をきれいにしたい、という平石代表の思いが活動のきっかけとなり、当時、社会問題化していた放置竹林に着目。荒れ地と化した竹藪を、地主さんに代わり日本の竹ファンクラブが保全育成作業を行い再生させ美しい竹林に甦らせます。また、地域まちづくりの活性化として「竹灯籠まつり」や「たけのこ堀り体験」なども行っています。



日本の竹ファンクラブ活動概要

【自治体・地域との協働で持続可能な竹林整備を目指して】

横浜市から依頼を受け、2003年より小机城址市民の森で竹林の手入れを開始。「竹林の里親制度」と名付け里山を整備しています。現在は、市内4か所と県内1か所の竹林をボランティアの「竹取協力隊」が保全活動を続けています。

また、竹文化の継承を図るため、竹に触れて、竹を見直すきっかけづくりになればと「竹の学校」を定期的に関催。学んだ技術や技能が竹林の保全と活用や、趣味や生きがい作りに活かされることを目的としたプログラムになっています。



竹ファンショップで販売中！

食べてSDGs

たけの子するめ



たけの子が3mくらい伸びた穂先を利用し、するめのように加工しました。食材を無駄にしない取組です。噛めば噛むほど滋味あふれる味わいです。

【ひとも地域も元気になる。小机城址市民の森竹灯籠まつり】

11月6日(土)今回で18回目となる「小机城址市民の森竹灯籠まつり」が開催されました。

夏の終わりから準備を始め、竹の間伐、灯籠作り、前日の設営から当日の運営、片付けまで、多くのボランティアの手によって作りだされる市民参加型イベントです。



竹の間伐と運搬

灯籠作り

まつり当日、斜面に設置された灯籠に火を灯すボランティアを「あかりびと」と呼びます。どなたでも参加することができます。みんなで力を合わせて出現する幽玄の世界。灯りが燈ったときの感動は、忘れられないものになるそうです。



竹灯籠の灯りが揺らめく幻想的な景観

かがやく天の川やオブジェの灯りに包まれた竹林は、それはそれは美しく、まさに幽玄な世界。しばし日常を忘れ、竹林の魅力ある景観に酔いしれてみませんか。ひとも地域も元気になる「竹灯籠まつり」に是非一度足を運んでみてください。(来春4月に都筑区の横浜国際プール林浴の庭でも開催予定)

特定非営利活動法人 日本の竹ファンクラブ

お問合せ:office141@takefan.jp



高田地域ケアプラザは、港北区北部に位置し、市営地下鉄グリーンライン高田駅を降りてすぐ近く、日吉元石川線に面したところにあります。高田地区は、地区センターなどの区民利用施設やファミリーレストラン、喫茶店など、地域の皆さんが集えるところが少なく、その役割も高田地域ケアプラザが担っているといえるほど、地域で中心的な施設となっています。地域活動交流コーディネーター、生活支援コーディネーター、社会福祉士、保健師、主任ケアマネジャーなどの専門職員と自治会町内会、民生委員、主任児童委員が連携して、地域の皆さんに寄り添い、困りごとがあれば解決できるように全力で取り組んでいる高田地域ケアプラザをご紹介します。



©港北区ミズキ



高田地域ケアプラザ 外観

住 所:横浜市港北区高田西2-14-6
 電 話:045-594-3601 FAX:045-594-3605
 開館時間:月曜日～土曜日 9時～21時
 日曜日・祝日 9時～17時
 休 館 日:毎月第1月曜日
 年末年始(12月29日～1月3日)
 交 通:市営地下鉄グリーンライン「高田駅」下車
 徒歩2分
 バス停 高田地域ケアプラザ前 徒歩1分

※ 貸室の利用にあたっては、施設にお問合せください。

公式ホームページはこちら
<http://www.ryokuhokai.or.jp/~takada/>



体験してみて安心がより確かなものに 「車いすに乗ってみよう・押してみよう」講座(全2回)

この講座が実施されることになったきっかけは、車いすを利用して高田コミュニティカフェ「ゆずの樹」(次ページで紹介)に来た方が、入口にある階段に不自由な思いをされたことから、車いすについて学ぶことで、車いすを利用している方が気軽に外出できるよう、また、車いすの基本を学ぶことで、いざという時に役に立つということで企画されました。

車いすの種類や使用方法などを学んだあと、実際に車いすの体験(第1回)や、福祉用具の種類とそのレンタルについて、住宅改修制度に関すること(第2回)、介助する方法や心得についてなども学びました。

自走式(自身で操作する)車いすの中には、音声で「坂道があります。」など、ナビゲーションをしてくれる車種もあり、ひとりでも安心して外出できるように改良されていることにとっても驚きました。

参加者からは「以前の車いすと違って、乗り心地がよく、使い方も簡単でとても便利になっている。いろいろ教えてもらえてよかったです。」といった声が聞こえてきました。



◆ 地域ケアプラザとは…高齢者、子ども、障害のある人など誰もが地域で安心して暮らせるよう、身近な福祉・保健活動の拠点として、さまざまな取組を行っている横浜市独自の施設です。

お子さんと楽しい時間を共有できる「パパと体操」



パパと体操の様子

地域ケアプラザは、デイサービスもしているから高齢者施設？と思われるがちですが、実は、子育て中のパパやママも応援しています。

今回は、ママはおうちでお留守番。パパと1～2才のお子さんと一緒に、手遊びしたり、新聞紙を破ったり、バスタオルを敷いてお子さんを乗せて

パパが引っ張る「まほうのじゆうたん」など、プログラムも盛りだくさん。開始前、部屋に入るまでに泣いていたお子さんもニコニコ元気に走り回るくらい楽しい90分でした。今後も継続していく予定だそうです。



ゆったり落ち着く高田の居場所コミュニティカフェ「ゆずの樹」で出張相談会

毎月第3火曜日(11:00～12:00)に、高田コミュニティカフェ「ゆずの樹」で、介護予防や地域に関する情報を発信したり、個別に相談を受けたりする「出張相談会」を実施しています。

今回のテーマは「わた史ノート」(港北区版エンディングノート)。社会福祉士から1ページずつ詳しい説明がありました。周りに伝えておきたいことを事前に書き記しておくことで、自分も周りも安心できます。「大事にし過ぎて、どこに片付けたか分からなくならないように、ご家族にも置き場所を伝えておいてくださいね。」という言葉に参加者から笑いが起きていました。



ゆずの樹出張相談会の様子

◆ 高田コミュニティカフェ「ゆずの樹」ってこんなところ



「ゆずの樹」は、綺麗な芝生と花木のあるステキな一軒家を利用して、地域のボランティアさんが運営するみんなの居場所。お子さんからシニア世代まで、どなたでもご利用できます。(喫茶、レンタルスペース有)

高田コミュニティカフェ「ゆずの樹」 港北区高田東3-11-17

☝ ゆずの樹喫茶室 毎週火・木・土曜日(祝日休)10:00～15:00

【お問合せ】TEL/FAX 531-2482 メール yuzunoki.2020@gmail.com



港北区版
エンディングノート
【わた史ノート】

「わた史ノート」は、港北区内地域ケアプラザや港北区役所高齢・障害支援課(1階11番窓口)でご希望の方に無料でお渡ししています。



高田地区キャラクター「たかたん」

高田生まれのキャラクター「たかたん」です。

地域の皆さんから、愛情たっぷりで育てられ、いつも元気に大活躍！

2011年5月22日生まれで、高田に住んでいる妖精です。

帽子と頭が漢字の「高」を、おなかには田んぼの「田」を表現しています。

いろいろなイベントの場所に出かけるので、どこかで会えるかもしれませんね。

游学スポット(港北区内・周辺のイベント情報)

ここに掲載されている内容は、2021(令和3)年10月28日現在の情報です。詳細は、問合せ先にご確認ください。

シニアストレッチグループ「歌って♪～のびのびシニアストレッチ」
 港北区まちな先生 西山篤子さんによる指導で、椅子に腰かけて緩やかに筋肉&バランストレーニングを行います。
 日時:12月9日・23日・1月13日・27日(第2・第4木曜日 月2回)
 10:15～11:45
 会場:菊名みんなのひろば(錦が丘17-7) ※菊名駅西口徒歩3分
 参加費:500円/回 持ち物:マスク、タオル、飲み物
 申込・問合せ:シニアストレッチグループ TEL 432-3096

まめどシニアクラブ「シニアのための健康長寿教室」
 ①12月23日(木) オーラルフレイル(お口の手入れ・体操)
 ② 1月27日(木) 体力測定(体組成・体力)
 時間:13:00～15:00
 会場:菊名地区センター①工芸室②レクホール
 参加費:300円/回
 問合せ:安場(やすば) TEL 090-6198-9133



神奈川県いまむかしガイドの会「神奈川歴史散歩」
「浅間町・保土ヶ谷宿(約4キロ)」
 日時:12月18日(土) 受付・出発 8:30～9:00 解散 12:00～12:30
 集合:横浜高島屋正面玄関 参加費:500円(含む保険料)
 申込:往復はがきに(開催日・コース名・氏名・住所・電話)を記入の上 〒221-0802 神奈川区六角橋1-10-11すぺーろつかく内「NPO法人 神奈川県いまむかしガイドの会」
 ※開催日の12日前必着、応募者多数の場合は抽選
 問合せ:長谷川 TEL 090-8817-0001



小机城のあるまちを愛する会+よこはま縁結び講中実行委員会
「アニメ『小机の重政』上映会&完成記念イベント」
 小机城第4代城代笠原重政を描くヴォイスドラマを県立神奈川工業高校デザイン科生徒がアニメ化。他、小机音頭の披露、オペラ歌手畑真由美さん「小机城を想う」の歌唱、高校生のインタビューや平井誠二氏の講演など盛り沢山。
 日時:1月22日(土) 13:00～16:00
 会場:港北公会堂 入場:無料(先着250名)
 問合せ:小机城のあるまちを愛する会
 Eメール:shiomachi.scr@gmail.com



みんなのいえ「こもりびとの居場所」
 今引きこもっている方、引きこもりの経験者、保護者、生きづらさを抱えている方へ、お話しや音楽等を気楽に！
 ①12月19日(日)15:00～17:00 **職業講話(SE)を聞く会**
 ②12月25日(土)15:00～17:00 **音楽を奏でる会**
 会場:綱島地区センター ①小会議室 ②工芸室
 参加費:無料 ※②は楽器(電子楽器以外)の持込、聴くだけでも可
 申込:みんなのいえ
 Eメール:kamekitisansan0321@gmail.com ※3日前までに

子どもと家族支援研究センター「こもれび研究会」
「事例検討会」
 日時:1月23日(日) 10:00～12:00
 会場:子どもと家族支援研究センター こもれび(富士塚1-24-4)
 参加費:初回無料(2回目から会員登録をお願いします)
 申込:3日前までにメール・FAX・HP「問合せ」から
 問合せ:事務局 TEL 877-2156 FAX 883-7619
 Eメール:komorebi.kodomotokazoku@gmail.com



『港北区グループ・団体ガイド』登録グループからの会員募集

育児サークル【オカピクラブ】
 週に1度(木曜日10:00～11:30)、公園遊びを中心に季節のイベントや工作などを、1歳半～3歳の幼児親子で楽しむ活動をしています。
 主な活動場所:太尾町第二公園、大綱中コミュニティハウス
 会費等:900円/月3回×半年
 連絡先:Eメール okapiclub55@gmail.com

トーンチャイムで音楽演奏【チャイム エコー】
 米国生まれの楽器でハンドベルのようにメンバーで手分けして癒しの音色の演奏を楽しめます。県内団体との演奏会あり。
 主な活動日時:第1・2・3土曜日 10:00～12:00
 主な活動場所:キング堂(イトーヨーカドー綱島店向かい)
 会費等:3,000円/月
 連絡先:関口 TEL 090-1816-8923

「游学スポット」掲載希望の方へ
 次号は297号(2022年2月発行号)です

「游学スポット」ならび「登録グループからの会員募集」の締切は
12月28日(火)です。概ね2022(令和4)年2月10日～4月10日迄
 のイベント情報をお寄せください。詳しくは区民活動支援センターまで！



維持管理を行うメドウガーデンクラブの皆さん

花と緑でつながるこうほく～グリーンボランティア活動～

[メドウガーデンクラブ]

チカラシバ他(10月撮影)

メドウガーデンは全国都市緑化よこはまフェア港北区事業の「ポール・スミザーさん(ガーデンデザイナー)のワークショップ」で、平成29年に誕生しました。遊水地という厳しい環境にも負けずに育つような宿根草をメインに植栽しています。

活動は原則毎月第4水曜日10時からです。

ボランティアに関するお問い合わせ 045-477-5000
 新横浜公園(日産スタジアム)メドウガーデンクラブ担当
https://www.nissan-stadium.jp/shinyoko-park/meadow_garden



区民活動支援センターからのお知らせ

「港北地域学」講座 ～もっと学ぼう！港北区のあれこれ～

募集中!!

自然環境と歴史に育まれた港北区。港北区の成り立ち、特性など、各回ごとのテーマから様々な学ぶ講座です。申込者のうち希望者には講座後に録画を配信します。

場 所：港北区役所4階1号会議室 定 員：各回20名 ※応募者多数の場合は抽選
受講料：無料 応募方法：以下の応募フォーム(各回ごと)から申し込み

港北区 港北地域学

検索

※新型コロナウイルス感染予防対策を適切に講じて開催します。感染拡大防止に必要な措置等によっては、予定通り開催できないことがあります。

第2回 2022年1月7日(金) 13:30~15:30

名城のまち小机！ その歴史と魅力

講師：林 宏美 氏
大倉精神文化研究所 研究員

申 込：12月1日(水)~24日(金)

オプションツアー (別途申込不要)

2022年1月23日(日) 10:00~

〈集合〉小机駅改札前 〈解散〉新横浜駅前公園(約5キロ) 協力：港北ボランティアガイドの会



小机城址まつり(2019年撮影)

注目を集める続日本100名城の小机城だけに留まらないまちの魅力に、歴史にスポットを当てながら迫ります！

応募フォーム
はこちら ▶



第3回 2022年2月5日(土) 13:30~15:30

慶應義塾と日吉

講師：都倉 武之 氏
慶應義塾 福澤研究センター 准教授

申 込：2022年1月1日(土)~21日(金)



1936年頃 空撮の慶應義塾

日吉にキャンパスが開設された背景と、キャンパスがたどった悲運の歴史とその痕跡をご紹介します。

応募フォーム
はこちら ▶



◆ 講座マネジメント(運営)体験者募集 ◆

「港北地域学」の実施において、運営体験の希望者を募集しています。開催回毎の募集です。

詳しくは講座のチラシまたは区民活動支援センターまで！ ※講座へのご参加は別途申込みが必要です。抽選の場合の当選を保証するものではありません。

「港北区まちの先生」に登録しませんか？ 2022(令和4)年1月14日(金)まで絶賛受付中！！

さまざまな知識・経験や技術・技能をお持ちの皆さま！区内で実施される地域活動や学習活動に、まちの先生(ボランティア)となって活かしてみませんか？手工芸・美術・健康・ダンス・音楽など、分野はさまざま。現在約150名が「まちの先生」に登録されています。この機会に是非、お問合せ・お申し込みください。

《申込方法》所定の申込用紙(支援センターで配布またはホームページからダウンロード)に必要事項を記入の上、港北区区民活動支援センターまでお持ちください。2022(令和4)年1月14日(金)まで受け付けています。



ご意見ご感想をお寄せください

いつも「楽遊学」をご覧いただきありがとうございます。
内容についてのご意見・ご感想、お気づきの点など、支援センターまでお寄せください。

港北区区民活動支援センター(港北区役所4階48番窓口)

〒222-0032 港北区大豆戸町26-1

TEL&FAX 540-2246

Eメール ko-center@city.yokohama.jp

港北区区民活動支援センター

検索

★開館時間★ 月~金曜 8時45分~17時(土・日曜、祝日、年末年始除く)

